



かわりん第 195号

☆ モーニングセミナー 6月26日〔土〕 感想文 ☆

テーマ「ただ喜んで全力を尽くす」

さいたま市大宮倫理法人会 事務長



杠 千穂 様

県のMS委員会でお世話になっている杠様の講話、どんなお話をするのか楽しみに参加しました。お父様との関係や自身の離婚など、苦難を苦難としてとらえるのではなく、「過去のすべてを笑顔の土台」とする素晴らしい講話でした。講話を通して、「人は出来事をどのようにとらえるかが大切ではないか」と改めて考えることが出来ました。

西野 翼 記

☆ モーニングセミナー 7月3日〔土〕 感想文 ☆

テーマ「尊己及人・恩返し」

新宿区倫理法人会 監査



渡部 誠 様

まずは自分を認めることが、人に感謝し世の役に立つための第一歩。尊己及人の理念と実践をわかりやすくお話いただきました。また、MS出席率全国トップの常連、新宿区倫理法人会。会員ファーストを軸として、参加したくなるアイデアと仕組みは大変参考になりました。川口も早速取り組んでいきたいです。

記

須藤 佳子

☆ モーニングセミナー 7月10日〔土〕 感想文 ☆

テーマ「オリジナルを持つ事の強さ」

(有)食房四季 代表取締役社長



小田 富稔 様

九絵(クエ)を九州では、アラとも言う幻の魚フグを超える高級魚です。料理人を志し自分の店を持つために、3年かけて食材の仕入先を自分の足で確かめて交渉契約をして店を出した話は、本物の料理人としての第一歩。開店当時から、お客様のお帰りには、社長自ら、また「食べに来てください」の想いを送りながら見えなくなるまでお送りをする実践を続けていらっしゃる。社長の理念は、疲れた人弱気になった人に美味しい物を食べて貰い元気にすること。疲れた時は、食房四季さんで、元気にして頂こう。前田 美

☆ モーニングセミナー 7月17日〔土〕 感想文 ☆

テーマ「業に学ぶ」

倫理研究所 首都圏副方面長



坂元 一成 様

坂元副方面長を見たときに、子供のころに憧れた何かわからない熱い思いがこみ上げてきた。「子の親になる前に、親の子になれ」倫理の実践から親の年表を作ることになる。今まで避けていた父親と向き合い、父が子供の頃からの話、お酒を酌み交わしながら聴いた。一家離散で親を知らずに育った父、親子関係というものをよくわからないままに父は自分を育ててくれたことを知った。そして父に連れられてレスラーとして修行することになる。

そうだ！タイガーマスク！伊達直人！

杉山 賢司 記

風光る鯉は尾びれをゆらゆらと餌を求めて群れて寄り来る

伊田 誠一

盆に入り妻を向いに墓参る家につれては送りまで一緒

伊藤 譲一